

トラック協会杯 第30回全道少年団（U-11）サッカー大会 札幌地区予選 開催要項

目的	札幌地区の少年サッカーのレベルアップを図るとともに、トラック協会杯第30回全道少年団（U-11）サッカー大会札幌地区代表として出場するチームを決定する。
主催	（一社）札幌地区サッカー協会、（一社）札幌地区トラック協会
主管	（一社）札幌地区サッカー協会第4種委員会、札幌市サッカースポーツ少年団連盟
後援	札幌市教育委員会、（一財）札幌市体育協会、札幌市サッカースポーツ少年団連盟後援会
運営	厚別区
期日	平成30年8月19日（日）・25日（土）・26日（日） （予備日）8月12日（日）※トーナメントの小山ができる場合や調整が必要な場合。
参加資格	①（公財）日本サッカー協会第4種に加盟したチーム及び所属する小学5年生以下の選手であること。ただし、未就学児の参加は認めない。 ②札幌地区予選から北海道大会に至るまで、同一選手が異なる加盟チームへ移籍後、再び参加することはできない。 ③引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。 ④参加選手は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。 ⑤参加選手はスポーツ安全協会傷害保険（第1種A）もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。 ⑥本大会は、少年団連盟複数チームエントリー規定に則り、同一加盟チームより複数チームエントリーが可能である。
競技規則	（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則2017/18」及び「8人制サッカールールと審判法」による。
競技方法	① トーナメント戦 参加チームを7ブロックに分け、トーナメント戦を行う。同点の場合は、PK方式（3名ずつ）により次回進出チームを決定する。準決勝、決勝戦においては、6分の延長戦（3分-3分）を行い、なお決しない時はPK方式（3名ずつ）により決定する。 ② 競技のフィールド ピッチサイズは、68m×50mとする。 ③ 試合球 公認球4号ボールとする。 ④ 競技者の数および交代 試合は8人（うち1名はゴールキーパー）で行い、16名登録のフリー交替制とする。ゴールキーパーは、事前に主審に通告した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。 ⑤ 競技者の用具 競技者の用具は、実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」及びユニフォーム規定に従うものとする。シャツ・ショーツ・ソックスは正の他に副としてこれと異なる色のシャツ・ショーツ・ソックスを携帯すること。選手番号は、「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。 ⑥ 審判員 主審、副審（2名）、第4審判の4名で運営する。 ⑦ 試合時間 前後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。 ⑧ その他 暑熱下において、前・後半中ほどに飲水タイムを採用する。
懲罰	①リスペクト・フェアプレー委員会を設ける。委員長は（一社）札幌地区サッカー協会第4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。 ②大会期間中に警告を2回受けた競技者は、次の1試合に出場できない。 ③大会期間中において退場させられた競技者は次の1試合に出場できず、それ以降の措置については、（一社）札幌地区サッカー協会リスペクト・フェアプレー委員会において決定する。競技者が退場を命じられた場合、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。 ④大会要項に記載されていない事項については、リスペクト・フェアプレー委員会で決定する。
その他	①札幌市サッカースポーツ少年団連盟の活動方針を遵守し、大会運営に積極的に協力すること。参加資格等、その他不都合な行為があった場合、出場を停止することもある。 ②選手証（電子選手証もしくは印刷したもの）、大会エントリー表、メンバー表を持参すること。 ③各ブロック優勝の札幌地区代表7チームは全道大会（9月15日～17日・札幌）への出場を義務づける。また、次年度の全道（U-12）サッカー少年団大会札幌地区予選のシード権を与える。 ④バーモントカップ全国大会出場チームがあったり、（公財）北海道サッカー教会事業に協力する指導者がいたりする場合は、日程を調整する。 ⑤大会の追加エントリー及び取り消しの締め切りは、抽選日の1週間前の17：00とする。